

平成二十七年  
新春初祈願申込書

一番祈願（二月二日午前零時）への参列を希望する  
※十二月二十日までに申込下さい。当日の受付は行いません。

願意	祈願初穂料	住所	名前	生年月日	電話番号
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
	円			平/昭/大/明	
合計	円				
御神札の郵送希望の方は下の□にチェックをお付け下さい。 平成二十七年一月上旬より順次発送させていただきます。					
<input type="checkbox"/> 御神札郵送希望					

◎記入例

一番祈願（二月二日午前零時）への参列を希望する  
※十二月二十日までに申込下さい。当日の受付は行いません。

願意	祈願初穂料	住所	名前	生年月日	電話番号
家内安全	一〇、〇〇〇円	杉並区大宮2-3-1 <small>すぎなみくおみや</small>	大宮太郎 <small>おみや たろう</small>	平/昭/大/明 2 2 9 1 5	3 3 1 1   0 1 0 5
身体健勝	五、〇〇〇円	//	大宮花子 <small>おみや はなこ</small>	平/昭/大/明 2 5 6 3 0	
厄除祈願 (本厄)	八、〇〇〇円	//	大宮一郎 <small>おみや いちろう</small>	平/昭/大/明 4 9 7 2 5	
商売繁昌	三〇、〇〇〇円	新宿区新宿8-8-8 <small>しんじゅくくしんじゅく</small>	(株)武蔵野 <small>むさしの</small>	平/昭/大/明 2 2 9 1 5	3 3 1 2   7 5 1 5
合計	五三、〇〇〇円				
御神札の郵送希望の方は下の□にチェックをお付け下さい。 平成二十六年一月上旬より順次発送させて頂きます。					
<input type="checkbox"/> 御神札郵送希望					

祈願初穂料は一〇、〇〇〇円以上・八、〇〇〇円・五、〇〇〇円となっており、一件ずつ記入願います。  
（ご神前に奏上致しますので、ご住所・お名前には必ずふりがなをふり、楷書で正確にご記入下さい。）  
一番祈願をご希望の方は、**十二月二十日**までに申込下さい。（先着五十組、初穂料一〇、〇〇〇円以上お納めの願意のある方。）

# 「新春初祈願」の申し込みについて

当宮では、新春にあたり新しい年の貴家のご繁栄をお祈りする新春初祈願をご奉仕させて頂いております。ご希望の方は、裏面の申込書に、諸事項をご記入の上、**社頭（授与所）** または **ご郵送**にてお申込をお願い致します。

## ◎ 申込書

- 一、ご住所・お名前には必ず**ふりがな**をふり、**楷書**で正確にご記入下さい。
- 一、祈願初穂料 **一万元以上・八千円・五千円**となっております。
- 一、願 意 左記よりご希望の願意をお選び下さい。
- 厄除祈願・家内安全・身体健勝・心願成就・商売繁昌・社運隆昌・交通安全・開運祈願・学業成就・合格祈願・良縁成就・病氣平癒・工事安全・その他

※複数の願意がある場合は各願意ごとに祈願初穂料をお納め下さい。

## ◎ 申込受付

- 一、社頭（授与所）にて申込の場合  
申込書を提出して頂き、祈願初穂料をお納めの上、授与所にて受付票をお渡し致します。
- 一、郵送にて申込の場合  
同封の振替用紙にて祈願初穂料をご送金の上、申込書を返信願います。後日、受付票を発送致します。

一、申込締切 **十二月二十日（郵送は十九日必着）**

※一番祈願ご希望の方は、締切日までその旨をお伝え下さい。（先着五十組）

## ◎ 申込後

- 一、ご祈願当日には必ず**受付票**を**持参**の上、祈願受付所にご提示下さい。
- 一、御神札には、祈願名（願意）と代表者名を浄書させて頂きます。
- 一、新春祈願受付期間 一月一日～三十一日  
（それ以降は、ご祈願祭斎行の後、御神札を謹送致します。）
- 一、御神札の郵送をご希望の方は申込書の「郵送希望」欄にチェックをお付け下さい。平成二十七年一月初旬より順次発送致します。

# ◆厄除開運大祈願（一番祈願）

厄除開運大祈願は、元旦の午前零時、新春を言祝ぐ神能「翁」の奉奏に続き、宮司奉仕により執り行われます。

この一番祈願にご参列の方には、厄除開運を祈念した宮司揮毫の干支絵馬と招福熊手等の特別撤下品を授与致します。

※ご参列については左記の通りとなっております。

記

- 一、参列申込 **十二月十日**までに新春初祈願の申込を済ませられた方で、**祈願初穂料一〇、〇〇〇円以上お納めの願意がある方。**
- 一、定 員 期日内申込**先着五十組**（定員となり次第締切、**当日受付無し**）
- 一、**参入時間** **十二月三十一日 午後十一時二十分～四十分頃**
- 一、受付場所 神門横祈禱受付所（必ず**一番祈願参列受付票**を**持参**下さい）

## ○平成二十七年の厄年（数え年）

		前 厄		本 厄		後 厄	
		性 男		性 女			
	平成4年生(24歳)	昭和50年生(41歳)	昭和31年生(60歳)	昭和59年生(32歳)	昭和55年生(36歳)	昭和31年生(60歳)	昭和29年生(62歳)
	平成3年生(25歳)	昭和49年生(42歳)	昭和30年生(61歳)	昭和58年生(33歳)	昭和54年生(37歳)	昭和30年生(61歳)	昭和29年生(62歳)
	平成2年生(26歳)	昭和48年生(43歳)	昭和29年生(62歳)	平成9年生(19歳)	昭和59年生(32歳)	昭和59年生(32歳)	昭和59年生(32歳)
	平成8年生(20歳)	昭和8年生(20歳)	昭和8年生(20歳)	昭和57年生(34歳)	昭和53年生(38歳)	昭和57年生(34歳)	昭和53年生(38歳)

※厄年は、古来人生の節目として特に気をつけなければならぬとされている年回りのことです。本厄の前年は前厄、後年は後厄に当ります。厄年には、ぜひお祓いをお受け下さい。

# 平成二十七年乙未年



# 新春初祈願申込書

新春には、**祈願**をされて

清々しい一年に致しましょう

東京のへそ・子育て厄除八幡さま

太宮 八幡宮

〒168-8570 東京都杉並区大宮二-三-一  
電話〇三(三三二一)〇一〇五